

## しんせつなともだち

方軼羣 作

村山知義 画

君島久子 訳

福音館書店 1987年 743円



雪の中食べ物を探しに出かけたこうさぎは、かぶを2つ見つけます。こうさぎは1つだけ食べてからもう1つをろばのところに持って行きます。ろばはそのかぶをこやぎのところへ、こやぎはしかのところへ…と、かぶは留守の家を順々にまわり、最後はうさぎのところへ戻ってきます。親切な行為がめぐっていくというあたたかい話に、横長の画面いっぱい描かれた素朴な絵がよく合っています。1965年に「こどものとも」として出版されました。

## せきたんやのくまさん

フィービーとセルビー・ウォージントン 作・絵

いしいももこ 訳

福音館書店 1987年 900円



礼儀正しく働き者のくまさんの一日のおはなしです。目覚まし時計で起きてあさごはんがすむと、荷馬車で石炭を売りに行きます。家々で石炭置き場に石炭を入れ、お代をもらいます。全部売れるとうちに帰って、馬は馬のお茶を、くまさんは自分のお茶を飲み、絵本を読んで寝ます。単純なわかりやすい話と素朴な愛らしい絵です。シリーズは「パンやのくまさん」「ゆうびんやのくまさん」「うえきやのくまさん」があります。

## そらまめくんのベッド

なかやみわ 作・絵

福音館書店 1999年 743円



そらまめくんの宝物はそらまめの殻でできたベッドです。えだまめくんやほかの豆に頼まれても使わせようとしますが、ある日そのベッドがなくなってしまいます。やっと見つけたベッドでは、うずらが卵をあたためていました。そらまめくんの、子どもらしい行動ややさしさが、明るい絵で描かれています。シリーズは「そらまめくとめだかのこ」があります。